

津山圏域クリーンセンター施設建設運営事業 監理・事後評価等業務の審査講評について

平成24年10月23日

津山圏域循環施設組合プロポーザル審査委員会
委員長 大下 順 正

津山圏域クリーンセンター施設建設運営事業 監理・事後評価等業務の評価結果についてここに公表する。

9月4日、応募者より応募申込書の提出があり、10月1日、プロポーザル審査委員会において会社の実績等、担当者の能力・実績等、実施方針及び見積書の各項目について審査を行った。

本事業に対する重要度を勘案し、応募者のプレゼンテーションおよび審査委員による質疑を行った後に、加点審査を行い、それらを得点化した。

審査委員会では、要求水準および提案書等に関して事業者として決定した日立造船グループとの認識の整合性および提案に未達がないことを確認し、実施方針を確実に履行させている点を評価した。

今回、応募者は、パシフィックコンサルタンツ株式会社岡山事務所1社であったが、提出書類における得点が51.62点であり評価ランクが標準的なレベル(40点)以上であったので、優先交渉権者としてパシフィックコンサルタンツ株式会社を特定した。

なお、本業務をより良いものとするため、審査委員会として同社が各技術担当者の業務専念度を一層向上させるよう配慮し、本業務を円滑に推進することを求める。

以上